

健康

歯科健診を受けてオーラルフレイル(口の衰え)に気付きましょう

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014 県後期高齢者医療広域連合事務局 ☎087-811-1866

「フレイル」とは、高齢になり筋力や心身の活力が低下し、体力や気力が弱まる状態をいいます。社会活動など人とのつながりが減ったり、噛む機能や食欲の低下で栄養となったりすると、全身の機能低下につながります。口の機能が衰える「オーラルフレイル」はフレイルの前段階の状態です。

早く気付くために歯科健診は重要

歯科健診は、歯の状態だけでなく、噛む力や飲みこむ機能、舌や口唇を使って食べ物を取り込む機能の低下なども調べてくれます。

6月末に、75歳と80歳の人を対象に歯科健診受診券などを発送していますので、まだ受けていない人はこの機会に受診してください。

受診期限 令和5年2月28日(火)まで

受診時の持参物

①被保険者証 ②受診券
③健診票 ④問診票

※②③④は送付する案内に同封しています。
※受診券などの再交付は県後期高齢者医療広域連合へご連絡ください。

「オーラルフレイルチェック～最近こんなことはありませんか～」

むせる 食べこぼす
食欲がない 少しか食べない
柔らかいものばかり食べる
滑舌が悪い 舌がまわらない
口が乾く ニオイが気になる
自分の歯が少ない あこの力が弱い

【歯科健診までの流れ】

75歳・80歳の人限定で歯科健診受診券が到着 ※6月末ごろに発送済

歯科医院へ予約の電話 (案内に同封された健診実施期間一覧に載っている歯科医療機関に限ります)

問診票を記入

受診 令和5年2月28日(火) 期限 ※健診は無料ですが、治療は有料になります

募集

特定公共賃貸市営住宅の入居者を募集します

▶申し込み・問い合わせ 建築住宅課 ☎73-3044

次のとおり特定公共賃貸市営住宅の入居者を募集します。

対象者

- ・ 次の条件を全て満たす人
- ・ 現に住宅に困窮していることが明らかでない人
- ・ 市内に住所または勤務場所を有する人
- ・ 同居の親族または同居しようとする親族がいる人(事実上婚姻関係にある人や婚約者を含む)
- ・ 市町村税などを滞納していない人
- ・ 世帯の月額所得が、15万8千円～48万7千円であること
- ・ 申込者または同居親族が暴力団員でないこと

入居予定時期

1月中旬

※入居予定者は12月下旬に抽選で決定

必要書類

- ① 申込書(建築住宅課、各支所にあります)
- ② 申込者および同居予定者全員の住民票
- ③ 所得証明書(学生を除く15歳以上の)
- ④ 完納証明書(申込者のみ)

※個人番号届出書があれば②と③は省略できます。

提出先

建築住宅課(郵送不可)

申込書配布・受付期間

12月1日(木)～15日(木)
午前8時30分～午後5時
※土日を除く



団地名(所在)	棟号室	間取り・構造	建設年度	使用料	駐車場使用料	共益費
宮尾団地 (財田町財田中)	205	4LDK 耐火2階建 水洗トイレ	平成5年度	48,000円(月額)	—	自治会管理
	208					

募集

市営墓地の使用者を募集します

▶申し込み・問い合わせ 環境衛生課 ☎73-3007

個人の土地(宅地や農地の一画などに墓所を設けることはできません。)

※申請書は、環境衛生課 または各支所にあります。
※市ホームページからも閲覧できます。

▲市ホームページはこちら

資格要件

次のいずれかの要件を満たす人

- ・ 市内に本籍がある人
- ・ 市内に引き続き1年以上住所を有している人

※申請書は、環境衛生課 または各支所にあります。
※市ホームページからも閲覧できます。



所在地 詫間町詫間7053番地4
募集区画数 157区画
(3.00㎡～7.78㎡)
永代使用料 402,000円～722,260円

詫間中央霊園の使用者を随時募集しています。希望する人は、環境衛生課または各支所でお申し込みください。

いきいき長生き! 健康のためのポイント
冬場の入浴に気をつけましょう!

No.5 ▶問い合わせ 地域包括支援センター ☎73-3021

12月からの冬場に起こりやすい入浴の事故として「ヒートショック」があります。ヒートショックとは、急激な温度差によって血圧が大きく変動するなど、身体に大きな負担がかかることによって起こる体調のトラブルです。脳や心臓に大きなダメージを与え、命に危険が及ぶこともあります。温度差をなくす環境をつくり、ヒートショックを防ぎましょう!

